

多くの反対を押し切り、再稼働したばかりの関西電力高浜原発4号機（福井県）がその3日後（2月29日）、原子炉が緊急停止しました。同機は20日にも放射能を含む冷却水漏れを起こしたばかり。関電の安全軽視、再稼働優先が引き起こした事故です。

## 連続事故



高浜原発3、4号機

# 高浜原発 再稼働やめよ

安全軽視は許せない  
— 申し入れ 関電に抗議 —



関電に申し入れる日本共産党の参院予定候補（左から）吉田忠智、小沢一郎、岡田克也、維新の松野頼久、社民の吉田忠智の各氏（2月19日、国会内）

折り目

高浜4号機の緊急停止は、トラブル公表5段階の基準で最も高いレベル4の重大事態。また冷却水漏れは重大事故につながりかねません。ところが関電は漏れの原因とされるバルブを締め直しただけで、予定通り26日に再稼働というスケジュールを強行しました。

### もうけ第一で強行

いま電力不足は起きていません。火力発電所の燃料費を節

約し、もうけを増やしたいために再稼働したものです。

### 参院予定候補そろって要請

日本共産党は7日、近畿2府4県の参院選予定候補らがそろって関電本店を訪れ①4号機の事故原因の徹底調査と公表②4号機の再稼働中止、すでに稼働している3号機の運転中止③稼働40年近い高浜1、2号機の廃炉④全原発からの撤退——を申し入れました。

日本共産党



左から）生活・小沢一郎、共産・吉田忠智の各氏（右2人目から）民主党・岡田克也、維新の松野頼久、社民・吉田忠智の各氏（2月19日、国会内）（日本共産党のホームページより）

戦争法  
廃止へ

# 5野党が選挙協力

「戦争法は廃止」「野党は共闘」。多くの国民の願いが政治を前に動かしました。

日本共産党、民主党、維新の党、社民党、生活の党の野党5党首は、①安保法制=戦争法廃止②安倍政権打倒③国政選挙で与党と補完勢力を少数に追い込む④国政選挙で最大限の協力をうながす4項目で合意しました。

国民の願いが動かす

「安倍自公勢力vs野党+市民」

立憲主義を回復し、政治を主権者の手に取り戻す—この大義に立って野党が結束すれば、参院選の1人区で自公やその補完勢力を落とし、与党勢力を少数派に追い込みます。安倍政権を倒し、政治を変える大きな一步を踏みだせます。

日本共産党

共感広がる

瀬戸内寂聴さん（作家・僧侶）「日本の未来に悲観的になっていた93歳の私も、希望が持てるようになってきました」（「しんぶん赤旗」日曜版2月28日付より）

岸井成格さん（ジャーナリスト）「これは、おおげさでなく、戦後政治史の一つの転機になる」（TBS系「NEWS23」2月22日夜放送）

近畿民報

2016年3月 No.1(第226号)  
発行／日本共産党国會議員団  
近畿ブロック事務所

〒537-0025 大阪市東成区中道1-10-10ホクシンビル102号  
Tel.06 (6975) 9111 Fax.06 (6975) 9115  
Eメール：jcpcinki@cronos.ocn.ne.jp

※日本共産党は以上の見解を発表しました。

戦争法によって自衛隊が「殺し、殺される」現実的危険が生まれています。

## 南スーダン 現地は内戦状態 自衛隊が「殺し殺される」

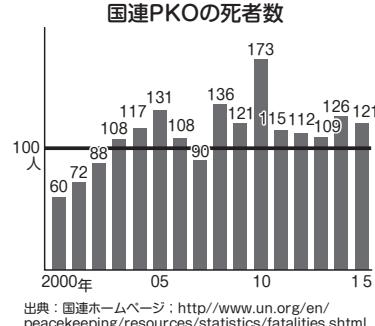
自衛隊はアフリカの南スーダンに約350人のPKO（国連平和維持活動）部隊を出しています。その部隊に安倍政権は駆けつけ警護（別項）など、新たな任務を加えたうえ、武器使用権限も拡大しようとしています。

その南スーダンは内戦状態。政府軍によ



りPKO部隊が攻撃される深刻な状況です。他方、国連PKOは20年余で紛争当事者として武力行使を行うものに変容しています。

自衛隊は南スーダン政府軍とも銃火を交えることに—。憲法9条が禁じる武力行使そのものです。



「駆けつけ警護」自衛隊が、自ら攻撃を受けていなくても、離れた場所にいる他国軍や文民の「警護」に駆けつけ、敵対勢力を攻撃するという任務。

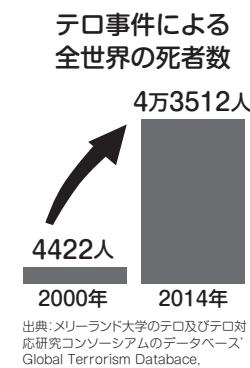
しかし米国主導の有志連合はISへの空爆を強化しています。

安倍首相は有志連合を「支持する」と表明、軍事支援についても「政策的判断として考えていない」としつつ、「法律的にはありうる」との態度です。

「戦争法がある以上、米軍の要請を拒否できず、軍事支援を行うことになるのではないか」。共産党・志位和夫委員長の追及に首相は「お断りする」と答えたものの、拒否する理由を全く示すことができませんでした。異常な米国いなりの日本政府が本当に拒否できるかきわめて疑問です。

## ISへの空爆 米の軍事支援要請 拒否できるのか

過激武装組織ISへの軍事作戦に自衛隊が参加?! ISはイラク侵略戦争などの混乱の中で生まれ、拡大しました。戦争でテロはなくせないというのが歴史の教訓です。



# 安保法制廃止 立憲主義守れ

「戦争法廃止、立憲主義を守れ」と全国で署名を集めています。学生、学者、ママの会、宗教者など広範な団体が呼びかけ憲法記念日（5月3日）までに2000万人を目標にしています。皆さんのご協力をお願いします。



「国民連合政府」を引き続き主張します

戦争法を廃止し、立憲主義を回復する。その課題を実行する国民連合政府をつくる—日本共産党の主張が大きな反響を呼んでいます。しかし、野党間では「国民連合政府」への賛否は様々です。共産党は政府の問題については横に置いて選挙協力の協議に入り、協議の中で党の主張をしていくことにしています。